

小児のコロナ予防接種も意外にスムーズだ。ウクライナの殺人報道の前では副作用などと言われられないか。利益を得るには多少の我慢(副作用)は必要だと認識されたためかな。コロナ発症者は当院でも相変わらずだが、重症化が減った今、もう隔離期間は減らすべきだと思う。10日間は長過ぎる。

現在当院では介護サービスを改革中だ。認知症と筋力低下を改善するためのプログラムを工夫すること。なるべく少ない労力で最大限の効果を上げるにはどうするか。精力善用。専門家でないヘルパーでも行える、集団になるべく個別を織り交ぜた計画を立てること。大村崑の筋トレ本など参考になる。難しく考えない方がよい。現在スタッフが色々工夫中である。

5月の連休中に回想法日を拡張リフォームして、さらに使いやすくする。狭い分スタッフの目が届くメリットがある。ハーブならではの居心地の良い空間を作り上げたい。

さて、5月の薫風が、木々を揺らし若葉をそよがせて日本列島を夏の色に染めてゆく。つらい冬や春の記憶を吹き飛ばしてくれるようだ。6月までの1カ月がおそらく最上の季節だと思う。

歳時記を通して、心地よい初夏の野山歩きを御想像ください。

風薫るさとや千尋の竹の奥 蘭更

薫風のゆらす竹林の奥深く、小さな村がある

竹の子の力を誰にたとふべき 凡兆

むっくりと頭を出す竹の子の力強さ

溪川の身を揺りて夏来たるなり 飯田龍太

水しぶきをあげて流れる溪流

脚を投げ出して青芝寛(くつろ)がす 後藤比奈夫

青一色の芝生へやってきて思い切り足を投げ出して座ってみた

力ある風出てきたり鯉幟(こいのぼり) 矢島渚男

折しも天井をいい風が吹き始めた

白雲を吹尽したる新樹かな 才磨

風のなかの新樹の勢いが雲まで及んでいる



スタッフブログを毎週更新中！！

ハーブ内科 検索



ハーブ内科皮フ科 理事長 竹内 秀俊

【回想法デイサービス】

現在、回想法デイサービスのフロアには8畳の和室があります。

昨年までは南側の窓に障子があり破れると利用者様に手伝って頂き障子を貼っておりましたが、時代の流れか今ではお洒落なグリーン系のロールカーテンになり…そして今年の5月には和室を撤去する事となりました。

和室を使うには40cmの段差があり関所となっておりましたが、GW後にはバリアフリーとなりリラックスコーナーを作ります。

どんなレイアウトになるかは楽しみ♪
スタッフも知恵を絞っているところであります。



【くもん学習療法】

ハーブデイサービス・グループホームでは、認知症予防・維持改善のため、くもんの学習療法を取り入れています。

くもん学習は、教材をこなすだけの脳トレではありません。もちろん、写真の様に、皆さん数字のコマ並べは真剣そのもの。ですが、私たちが一番大切にしているのは、スタッフや学習者様同士でのコミュニケーションの時間です。

昔を思い出して話していただくことも多く、「かかしには、子供の服とか古いのを着せる。何を着せるか選ぶのも楽しい」北海道出身の方は「海に潜ってウニや昆布を採った。おいしいよ〜ウニ！」思い出話やお国自慢♪笑顔になれるひとときです。



【ケアマネージャー】

高齢化率世界一の日本。3年後には3人に1人が65歳以上になると予測されています。「人生楽しんだもん勝ち」とよく聞きます。日々の暮らしの中で楽しみを見つけながら過ごせたらいいなと思っています。

- ☆じゃんけんぽん あと出しなのに母負ける
- ☆歳を聞かたびに ばあちゃん若返る
- ☆まっすぐ歩いてきたのに 腰は曲がり
- ☆車いす 重くないかと腰浮かせ
- ☆好物は お供えじゃなく今食べたい

☆(株)トンボ キラクに投稿されている介護川柳より抜粋。

